

## SICE エグゼクティブサロン第2回のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

計測自動制御学会（SICE）は、計測、制御、システムの研究者が集う学術団体として、日本の学術産業界の将来を見据え、経営層が意見交換を行う新たな取り組み「SICE エグゼクティブサロン」を創設いたしました。本サロンは、産業界の経営層の皆様を対象に、先進技術のトレンドを探り、異業種の経営者との交流を通じて学びと気づきを深める貴重な機会をご提供することを目的としております。第2回目のサロンには、SICE 第58期（2019年度）会長、現在は京都大学副学長としてご活躍の榎木哲夫氏をお招きし、ご講演後に参加者を交えた自由な意見交換を行わせていただきます。何卒ご多用の折ではございますが、12月20日までにご返信賜りますようお願い申し上げます。このサロンが貴社の将来戦略に新たなヒントを提供する一助となることを切に願っております。

### 【開催概要】

日時：2025年1月22日(水) 12:15～15:30

会場：LEVEL XXI（レベル21）東京會館 千代田区大手町2-2-2 アーバンネット大手町ビル21

会費：6,000円

申込先：<https://sice-executivesalon-2.peatix.com>



申込 QR コード

### プログラム（案）：

11:45 受付開始

12:15 お食事

13:30 特別講演「大学におけるグローバル戦略と高度人材育成ならびにリスク管理について」

講師：京都大学 理事・副学長 京都大学名誉教授 榎木 哲夫氏

14:15 意見交換会

15:30 散会

### 講演概要：

近年、大学のグローバル化は留学だけにとどまるものではなく、国際的なパートナーシップのあり方は多様化してきている。大学の教育プログラムそのものの国際化も積年の課題であるが、研究面では国際共同研究を通じて、世界における知識生産への関与を増やすことが、我が国の研究の多様性を増加させるという観点からも重要とされる。一方、研究活動の国際化・オープン化に伴う新たなリスクも懸念されるところであり、大学における公正な研究活動、責任ある研究活動、研究者の行動規範に対する社会からの見方も変容してきている。本講演では、高度人材育成として、講師が現役時代に手がけた「京都大学デザインスクール（2012年度～）」での博士高度人材を対象とした産学連携・国際連携による「十字型人材」の育成のためのデザイン学の体系について紹介するとともに、現在大学が直面している研究活動のグローバル化を進めるための諸課題とリスク管理について紹介させていただきます。

### 講師略歴：

1983年京都大学工学研究科修士課程修了。京都大学工学博士（1988年）。京都大学助手、助教授を経て、2002年より京都大学教授。専門はシステム工学で、人間-機械系の安全性設計・解析に関する研究に従事。京都大学工学研究科長・工学部長を務めたあと、2023年より京都大学理事・副学長（研究倫理・研究公正・研究規範・国際交流担当）、現在に至る。京都大学名誉教授。SICE論文賞・執筆賞ほか多数の学会論文賞、市村産業賞貢献賞、等を受賞。1991～92年米国スタンフォード大学客員研究員。計測自動制御学会会長、システム制御情報学会会長、ヒューマンインタフェース学会会長等を歴任。



### お問合せ：

公益社団法人計測自動制御学会 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-11-9 金子ビル4階

E-mail: [office@sice.or.jp](mailto:office@sice.or.jp) TEL:03-3292-0314 FAX:03-3292-3145 担当：事務局 結城、田中ひろみ